

学内Webページの紹介

徳島大学 附属図書館 Webページの ご紹介

- 徳島大学のトップページから「附属施設等」-「附属施設等案内」-「附属図書館」と辿ることでアクセスできます。
- 検索エンジンでキーワード「徳島大学附属図書館」と入力すればヒットします。

附属図書館のサイトからは学内蔵書の検索だけではなく、電子ジャーナルによる論文の閲覧、新聞記事などのデータベース利用が可能です。論文・レポート作成時には強力な助っ人となり活躍してくれます。

注:電子ジャーナル、データベースの利用は学内からのみ可能です。

<http://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>

徳島大学HPTトップページ



附属図書館HPTトップページ



読者のことば

7月号特集 「徳島大学法人化 1年を振り返って」を 読んで

- 硬い内容ではあるが、この時期に取り上げるべきものと考えました。
- もう少し学生向けの説明があればよかったです。また、少しトップダウン的なメッセージのような印象を受けます。
- 学生にとって法人化がプラスになった点がないように感じた。
- 民間から入られた理事の控え目だが鋭い指摘を、トップは勿論、現場の教職員まで浸透するには、何年かかるのでしょうか。特に定年間際の人たちの「ノンキさ」。大変でしょうがハッパを掛けて、よりよい徳島にしてください。
- 徳島大学法人化が直接与えた問題点を教職員、学生からも提案し、これからの大学の取り組みを考えなければ。
- 「これからやろうとしている仕事のやりかたが、去年と同じであってはいけない」という点が印象的であった。

とくtalkへのご意見

- 来年4月号では、教職員側からみた法人化のイメージ、思いを取り上げて下さい。
→「いつ」とはお約束できませんが、教職員、学生からみた法人化も特集テーマとして取り上げるようにしたいと思います。
- この冊子は、基本的には学生を対象とした冊子なのでしょうか。/一般市民へ積極的にアプローチする企画がない。
→年4回発行されるうち、1月号と7月号は教職員を、4月号と10月号は学生を主な対象として編集を行っていますが、今後は徳島大学を学外の方々へ一層アピールするような企画も取り込んでいきたいと思っています。
- 「こんな授業やっています」という記事があれば面白いかもしれません。
→今号の特集テーマを引き継ぐかたちで、次号より「魅力ある授業」をされている先生に登場して頂くコーナーが始まります。お楽しみに。
- 写真も四角いものばかりでカタイ感じがするので、人物の写真などだ円で抜くとか形を工夫するのがよい。全体的にカタイ。
→今号より、写真を四角いものばかりにならないよう加工し、紙面にアクセントを付けてみました。

Q&AのQ募集のお知らせ

●大学に関する質問を
随時、募集しております。
本誌に関するご意見なども
お寄せください。

学内でふとしたことに疑問を持ったことはありませんか？

ぜひ下記アドレスまで電子メール等でお寄せください。(郵送でも匿名でも結構)

日頃気になるあのモニュメント、どうしてあんな所にあるの？
カラスに餌をやる人がいるので何とかしてほしい！ 掲示してあるポスター、使用後にもらえませんか？
等々、何でも結構。

〒770-8501 徳島市新蔵町2丁目24番地 徳島大学総務部秘書課文書広報係

koho@jim.tokushima-u.ac.jp

